

# 第82回歴史探訪の会「信仰の島 竹生島を巡る」

★ **新型コロナ第七波による蔓延が懸念された為中止**

令和4年7月20日(水曜日) 第82回歴史探訪の会「信仰の島 竹生島を巡る」が予定されていました。  
16名の参加申し込みがありました。新型コロナ第七波による蔓延が懸念された為、止む無く中止となりました。  
楽しみにされていたと思います。  
もし中止にならなければ、こんな景色、雲間気が味わえたらうと「今回の歴史探訪の一端」をご紹介します。  
新型コロナが収束し、機会があれば是非「信仰の島 竹生島」を探索し、その歴史を学びましょう。  
ご参考をご覧ください。

実施日(予定) 令和4年7月20日(水曜日)  
場所(予定) 近江今津～竹生島～長浜～長浜街歩き  
案内(予定) 上西 洋治

## 信仰の島「竹生島」を巡る



### ◎「竹生島」の歴史

- 竹生島は神だけ住んでる無人島  
竹生島には、数件の店舗があるのみ 又、関係者も島外から通っている為 無人島。  
神社の関係者数名が、当番で宿泊しているだけです。  
琵琶湖で二番めの大きさの島。
- 「神の島」と呼ばれる由来  
神と呼ばれる由来は、奈良時代にまでさかのぼります。  
古来、信仰の対象となった島で「神の棲む島」とも言われ、奈良時代に行基上人が四天王像を安置したのが、「竹生島信仰」の始まりと伝わっています。
- 信長も秀吉も訪れた竹生島  
長浜城築城の際、秀吉が古来信仰の対象であった竹生島に材木提供の要請がなされたと伝えられています。  
かつて領主であった浅井長政、織田信長、豊臣秀吉が参拝したとされる宝厳寺(ほうごんじ)や都久夫須麻神社(つくぶすまじんじゃ)重要文化財の観音堂等歴史価値のある建築物が残っています。

### 本堂・弁財天(御前立像)



### 西国札所三十番目の宝厳寺

本尊の大弁才天は、江ノ島・宮島と並び「日本三弁才天」の一つです。  
弁財天は、七福神の一人として民衆の信仰を集め、人の厄を払い「富貴・名誉・福寿」「愛嬌縁結びの徳」「子孫を恵む神」と言われています。  
本堂では、「弁天様の幸せ願ひダルマ」に願い事を書いた紙を収め、奉納する願掛けがありおススメです。

## 三重塔・五重石塔



### 三重塔

三重の塔は、お釈迦様の遺灰を収めた仏舎利塔を形どったもの。四本柱に32体の天部の神々を描き、又、四方の壁には真言宗の八人の高祖を配しています。

### 五重石塔

五層の仏塔。地・水・火・風・空の五大を形どったものと言われています。  
高さ247cm。初重塔身には四仏が彫られています。

## 唐門（国宝）



「唐門」とは、唐破風をもつ門を言います。

この「唐門」は、秀吉を祀った京都東山の豊国廟にあった「極楽門」を秀吉の命により移築されたものです。檜皮葺、建物全体を総黒漆塗りとした上に金鍍金の飾り金具が散りばめられて、虹梁中央の臺股の周囲には鳳凰や松・兎・牡丹の彫刻を、二枚の大きな棧唐戸や壁には牡丹唐草の彫刻を極彩色塗りとして飾っています。豪華絢爛と言われた桃山様式の『唐門』の代表的遺構。醍醐寺座主三宝院義演による日記『義演准后日記』に、大坂城の極楽橋が豊国神社に移築された旨の記述があり、また、豊国廟社僧の梵舜が『舜旧記』にて、豊国極楽門を竹生島に寄進したとの記述が残っています。

## 観音堂・千手千眼観世音菩薩



### 観音堂(重要文化財)

千手千眼観世音菩薩を納めた観音堂。西国三十三所の札所。参拝の仏間は2階にあたり、天井裏にも昔の絵天井の名残があります。

### 千手千眼観世音菩薩

「千手千眼」の名は、千本の手のそれぞれの掌に一眼を持つとされる事に由来し、千本の手は、いかなる衆生も漏らさず見つけ、救済しようとする、観音の慈悲と力の広大さを表わしています。  
竹生島宝厳寺に安置される千手千眼観世音菩薩像は、西国三十三所の第三十番札所、観音堂の御本尊であり、当山御本尊の弁天様と同じく、60年に一度だけ御開扉される秘仏です。(次回の御開扉は2037年)

## 舟廊下(重要文化財)



### 舟廊下(重要文化財)

千手千眼観世音菩薩を納めた観音堂から都久夫須麻神社に続く渡廊・舟廊下。舟廊下は朝鮮出兵のおりに秀吉公のご座船として作られた日本丸の船櫓(ふなやぐら)を利用して作られたところから、その名がついています。これも唐門、お御堂と同時期に桃山様式で作られたものです。

## もちの木



## 雨宝堂



## 瑞祥水



## 都久夫須麻神社(つくぶすまじんじや) 本殿(国宝)



祭神は湖水を支配する浅井姫命。  
現在の本殿は、総檜皮葺、入母屋造り。正面には向殿が設けられています。  
創建以来、度重なる火災で焼失したが、戦国時代に再建され、その後、豊臣秀頼が伏見城の日暮御殿を移築し、改修を施しました。  
そのため、前後の軒に唐破風、周囲に庇(ひさし)をめぐらした複雑な建築になっており、内部には狩野光信筆の襖絵や絵天井があり、特に60の格間を持つ格天井は、金地の濃淡に四季の花弁を繊細なタッチで描いた秀作です。  
また、柱、床、長押には、黒漆地に花鳥文様の蒔絵が施され、豪華絢爛な桃山文化を現在に残しています。  
6月10日から15日には、古式ゆかしい祭礼「竹生島祭」がとりおこなわれ、この時期、島はもっとも活気に満ち溢れた時期です。

## 龍神拝所(かわらけ投げ)



都久夫須麻神社の御祭神は「市杵島比売命(いちきしまひめのみこと)・「宇賀福神(うがふくじん)・「浅井比売命(あさいひめのみこと)・「龍神(りゅうじん)」の四神。  
その中で、「龍神様」が鎮座している龍神拝所は、本殿の向かいにあり、びわ湖に面し島の斜面に突き出すように建てられ、竹生島の中で一番の絶景とされています。  
また、この龍神拝所は、「八大竜王拝所」です。  
八大竜王は、仏教を守護する8体の龍神様のことで、雨や水を司る神様(水神様)と言われているものです。

### 「かわらけ投げ」で願い事成就!

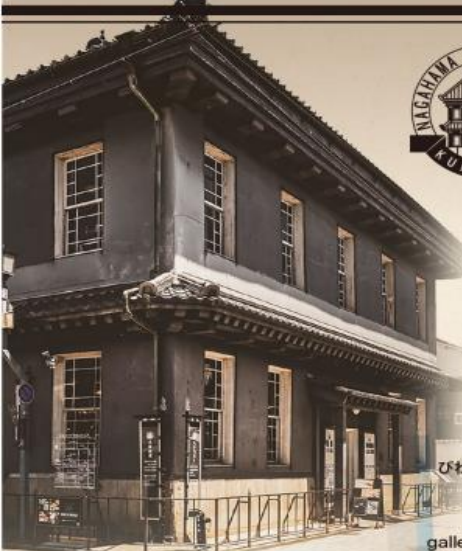
かわらけ投げとは、厄除けなどの願いをかけて、高い場所から円盤状の土器の皿を投げるという古くから伝わる願掛けの一種。戦国時代、武将が必勝を祈願して土器の酒杯を地面に投げつけて出陣したことが起源とされており、江戸時代にはかわらけ投げが庶民の娯楽となり、祭礼や祝事の際に行われるようになったとの事です。  
発祥地は京都市の神護寺と言われています。


### 龍神拝所のかわらけ投げ

かわらけに願い事をかき、湖面に突き出た宮崎鳥居へと投げ、鳥居をくぐれば、願い事が成就するというものです。では、そのやり方は……………。


- ①まず、都久夫須麻神社の本殿を参拝。
- ②参拝後、2枚セットになったかわらけを購入。かわらけには、「厄除」の文字が彫られています。
- ③かわらけ1枚目に自分の名前を記入。2枚目に願い事を記入する。
- ④びわ湖に突き出たところに建っている鳥居に向かってかわらけを投げる。
- ⑤投げたかわらけが鳥居をくぐれば、願い事が成就する。

(ご参考) 長浜街歩きポイント





# KUROKABE SQUARE NAGAHAMA



**黒壁スクエア**  
ホームページへアクセス!  
こちらから黒壁スクエアの最新情報をご頂戴します。  
<https://www.kurokabe.co.jp/>


**感謝フリーマーケット**  
ガーデン

「巨大万華鏡」  
「天の華」

テラス席 ペットOK

カフェ&パブ ロンドン

**大通寺**  
Daitsu-ji Temple  
安土桃山時代の建築様式を伝える真宗大谷派の別院。伏見城の遺構と伝わる大広間、円山坊や狩野山楽らの模範などが見られます。



**黒壁スクエアとガラス**

北国街道沿いに続く古い街並みの一角にある24館が総称「黒壁スクエア」。国内外のガラス製品を展示のほか、ガラスを制作する工程を見学したり、ガラス作れる体験教室もあります。その他、ガラス作品のギャラリートークショップ、フィギュアミュージアム、湖北料理から物産まで好奇心で溢れるお店が点在している。

**Kurokabe Square & Glassmaking**  
The Kurokabe Square district is located along the historical Hokkoku Kaido trail. Now consisting of 24 shops and galleries, the district features various glass ware works from Japan and abroad, as well as facilities for visitors to try their own hand at glassmaking. There are also many points of interest to explore, such as glass art galleries, antique shops, a museum of model

- |   |  |  |   |
|---|--|--|---|
| <p><b>1 黒壁ガラス館</b><br/>Kurokabe Glass Shop<br/>10時～18時(冬17時迄)<br/>TEL 0749(65)2330(代)</p>                 | <p><b>17 モノココロ プラス</b><br/>MONOKOKORO plus (specialty goods)<br/>10時～18時(冬17時迄) 冬季定休あり<br/>TEL 0749(65)2330(代)</p>  | <p><b>4 なべかまほんぼ</b><br/>Nabekama Honpo (Japanese sweets)<br/>10時～17時 定休日曜日(祝日の場合火曜)<br/>TEL 0749(63)4343</p>                      | <p><b>9 茂美志や もみじや</b><br/>Momijiya (udon)<br/>10時30分～18時<br/>定休火曜日 TEL 0749(62)0232</p>                           |
| <p><b>3 黒壁オルゴール館</b><br/>Kurokabe Music Box Shop<br/>10時～18時(冬17時迄) 冬季定休あり<br/>TEL 0749(63)2255</p>       | <p><b>27 あゆの店きむら</b><br/>Ayu-no-mise Kimura (fish specialty shop)<br/>10時～17時 不定休<br/>TEL 0749(68)3118</p>          | <p><b>5 黒壁AMISU</b><br/>Kurokabe Amisu (local specialties &amp; souvenirs)<br/>10時～18時(冬17時迄) 冬季定休あり<br/>TEL 0749(65)2330(代)</p>  | <p><b>10 びわこレストランROKU</b><br/>Biwako Restaurant ROKU (French)<br/>11時～22時 定休水曜日 ディナー要予約<br/>TEL 0749(62)6364</p>  |
| <p><b>19 毛利志満 長浜黒壁</b><br/>Morishima (Ohmi Beef)<br/>11時～20時30分 入店19時迄 定休水曜日<br/>TEL 0749(62)6115</p>  | <p><b>20 カフェ叶匠寿庵</b><br/>Cafe Kano Shojuan<br/>9時～17時 オーダーストップ 16時30分<br/>TEL 0749(65)0177 定休水曜日</p>              |  |   |